

ことわざかるたあそび・百人一首に触れよう

1年生

12月2日（土） 1月18日（木） 2月2日（金）

ねらい

- ・かるたや百人一首を音読したりゲームを行ったりして、好きな一首を見つけるなどしていくつかの歌を詠みなれる。
- ・絵札を使ってゲームをしたり五色百人一首を楽しんだりする

授業の流れ

日 時	活 動 内 容
12月2日（土） 第4校時	1 むかしばなしかるたやことわざかるたに親しむ。 ・かるたのやり方を確認する。 ・グループになり、かるたを行う。 ・かるたのことばやことわざをカードに書き、教室に掲示する。
1月18日（木） 第3校時	2 百人一首について知る。 ・宇都宮ゆかりの百人一首の話を聴く。 ・読み札と取り札について ・百人一首のやり方（読み方・取り方）
	3 百人一首の専門家に歌を詠んでもらい、独特のリズムや響きを味わう。 4 専門家によるデモンストレーションを見学する。 5 百人一首に挑戦する。
2月2日（金） 第2校時	7 前時の振り返りをし、さらに百人一首に挑戦する。（雪のため、教室で実施） ・覚えるカードの枚数を増やしていく。
【授業を終えて】 ・初めての百人一首だったが、冬休み前から昔話かるたなどいろいろなかるたに親しみ、ルールやマナーを身に付けてからの学習だったので、百人一首の難しい表現でも意欲的に挑戦することができた。国語の音読カードに百人一首の20首（赤）を入れることで興味をもち、さらに意欲的に詠みにも挑戦し上の句を詠まれると下の句が分かるまでになった児童もいる。ほとんどの児童が楽しさを味わうことができるようになってきた。作法やルールもさらに身に付き、仲良く楽しめるようになってきた。	